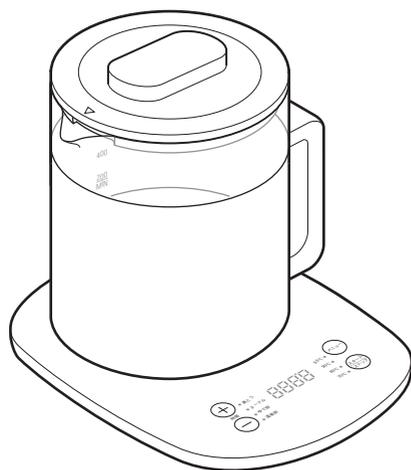


クックケトル ACK-1101

取扱説明書【保証書付】

このたびは、クックケトルをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
なお、この取扱説明書には保証書が付いています。
お読みになられたあとも、大切に保管してください。



もくじ

安全上のご注意	1～3
使用上のお願	4
各部のなまえ	5～6
使いかた	7～13
（茶こしを使う インスタントラーメンを 作る ゆで卵、温泉卵を作る	10 11～12 13
お手入れのしかた	14～15
故障かな？と思ったら	16
仕様	17
別売品について	17
アフターサービスについて	18

ご使用前に本書を必ずお読みください。

※ご使用前に付属品・部品などが揃っているかご確認をお願いいたします。本製品は、厳重な品質管理と検査をして出荷しておりますが、万一欠損、欠落等ございましたらご購入後1か月以内に、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせ頂けますようお願いいたします。速やかに無償で送付させていただきます。

安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



警告

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷^{*1}を負うことが想定されること」を示します。



注意

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害^{*2}を負うことが想定されるか、または物的損害^{*3}の発生が想定されること」を示します。

- *1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- *2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- *3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告



分解禁止

分解・修理・改造はしない

感電・火災・けが・故障の原因になります。修理はお買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。



禁止

子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

感電・やけど・けがの原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電・けがの原因になります。



禁止

コンセントや配線器具の定格を超えて使用したり、交流100V以外で使用したりしない

火災・感電の原因になります。



接触禁止

使用中や使用後しばらくは高温部に触れない

やけどの原因になります。



禁止

使用中や使用後しばらくは、注ぎ口に顔や手を近づけない（特に乳幼児には触らせないように注意する）

やけどの原因になります。



禁止

注ぎ口をふきんなどでふさがない

お湯がこぼれて、やけど・感電・火災の原因になります。



指示

電源プラグはコンセントの奥までしっかり確実に差し込む

感電・ショート・発火の原因になります。



指示

電源プラグ、本体や電源台の接続部を乳幼児が誤ってなめないようにする

感電・けがの原因になります。



指示

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は拭き取る

ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。

(警告つづき)

 <p>禁止</p>	<p>電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない</p> <p>電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。</p>	 <p>禁止</p>	<p>本体を抱きかかえたり、ゆすったり、傾けたり、ふたを持って移動したりしない</p> <p>お湯がこぼれて、やけど・感電・火災の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない</p> <p>感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>禁止</p>	<p>落下させるなどにより、本体や電源台に損傷がある場合は使用しない</p> <p>発火・感電の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p>本体に満水表示以上の水を入れない</p> <p>お湯がこぼれて、やけど・感電・火災の原因になります。</p>	 <p>禁止</p>	<p>取扱説明書に記載した用途以外には使用しない</p>
 <p>禁止</p>	<p>本体や電源台をベンジン・シンナーで拭いたりしない</p> <p>ひび割れ、感電、引火の恐れがあります。</p>	 <p>禁止</p>	<p>子供や介護の必要な方だけでは使わない、また、子供に遊ばせない</p> <p>けがややけど、感電の原因になります。</p>
 <p>禁止</p>	<p>異常・故障時には、直ちに使用を中止する</p> <p>そのまま使用すると、発煙・発火・火災・感電・けがの恐れがあります。</p>	 <p>禁止</p>	<p>壁や 家具の近くで使用しない</p> <p>蒸気の熱で壁や家具を傷める原因になります。</p>
 <p>指示</p>	<p>ふたは確実に閉める</p> <p>お湯がこぼれて、やけど・感電・火災の原因になります。</p>	 <p>禁止</p>	<p>不安定な場所で使用しない</p> <p>やけど・感電・火災の原因になります。</p>
 <p>水濡れ禁止</p>	<p>電源台や本体の接続部を水につけたり、水をかけたりしない</p> <p>ショート・感電の原因になります。</p>	 <p>禁止</p>	<p>熱に弱いテーブルクロスや敷物の上で使用しない</p> <p>設置場所が焦げるなど火災の原因になります。</p>
 <p>プラグを抜く</p>	<p>長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。</p>	 <p>禁止</p>	<p>本体や電源台の接続部にクリップや金属質のものを付着させない</p> <p>ショート・感電・発火の原因になります。</p>
 <p>プラグを抜く</p>	<p>お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>やけど・感電・火災の原因になります。</p>	 <p>禁止</p>	<p>電源コードが破損した場合、電源コードの交換はしない</p> <p>感電・火災・けが・故障の原因になります。修理はお買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。</p>

安全上のご注意

⚠️ 注意

 <p>使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>プラグを抜く</p> <p>けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。</p>	 <p>空だきや過熱をしない</p> <p>火災・故障の原因になります。</p> <p>禁止</p>
 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、先端の電源プラグを持って引き抜く</p> <p>プラグを抜く</p> <p>感電やショートして、発火することがあります。</p>	 <p>湯沸かし・本書に記載のある調理以外の目的で使用しない</p> <p>感電・火災の原因になります。</p> <p>禁止</p>
 <p>専用の電源台以外を使用したり、電源台を他の機器に転用しない</p> <p>禁止</p> <p>ショート・漏電による発火・感電・やけどの原因になります。</p>	 <p>ガス台やIHクッキングヒーターなどの上で使用しない</p> <p>誤作動や故障の原因になります。</p> <p>禁止</p>
 <p>水のかかるところや火気の近くでは使用しない</p> <p>禁止</p> <p>感電・漏電・火災・破損の原因になります。</p>	 <p>本体のガラス部に傷やひび、欠けがある場合は使用しない</p> <p>禁止</p> <p>破損してけがややけどの原因になります。</p>
 <p>加熱中はふたを開けない</p> <p>接触禁止</p> <p>ふたを開ける時は高温部に手を触れない</p> <p>やけどの原因になります。</p>	 <p>本体を転倒させない</p> <p>禁止</p> <p>やけど・感電・破損の原因になります。</p>
 <p>加熱中にお湯や水を継ぎ足さない</p> <p>禁止</p> <p>やけど・感電・漏電の原因になります。</p>	 <p>家具や壁、他の電気機器に蒸気があたる場所で使用しない</p> <p>禁止</p> <p>蒸気があたり、火災・故障・変色・変形の原因になります。</p>
 <p>お手入れは本体が冷めてから行う</p> <p>指示</p> <p>高温部に触れ、やけどの原因になります。</p>	 <p>ふたのパッキンが劣化したら交換する</p> <p>指示</p> <p>傾けたときにお湯が漏れてやけどの原因になります。また、蒸気が漏れてやけど・故障の原因になります。</p>
	 <p>本製品を電子レンジ、オーブン、オープンレンジなどで使用しない</p> <p>禁止</p> <p>破損・変形の原因になります。</p>

使用上のお願い

- 初めてお使いになる際は、使いかた（P.7～P.9 参照）に従って水を沸とうさせてからお湯を捨て、すすいでからご使用ください。

使い始めは臭いの気になる場合があります。臭いが気にならなくなるまで上記手順を繰り返し行ってください。

- 水を入れすぎると、ふきこぼれる恐れがあります。

満水表示以上の水は入れないでください。

- 水を入れないまま、空だきをしないでください。故障の原因になります。

- 本体底面に白色や黒色の斑点が付いている場合があります。これは、沸とうの際に水のミネラル成分が結晶化したもの（スケール）で、有害ではありません。

生産工程での動作確認時に付く場合もございますので、ご使用前にクエン酸洗浄を行って頂くことをおすすめします。

クエン酸洗浄のしかたについては、P.15 をご覧ください。

- ご使用中は本体側面が熱くなります。お取り扱いにご注意ください。

- 万一転倒した場合は、お湯がこぼれ出てやけどをする恐れがありますのでご注意ください。

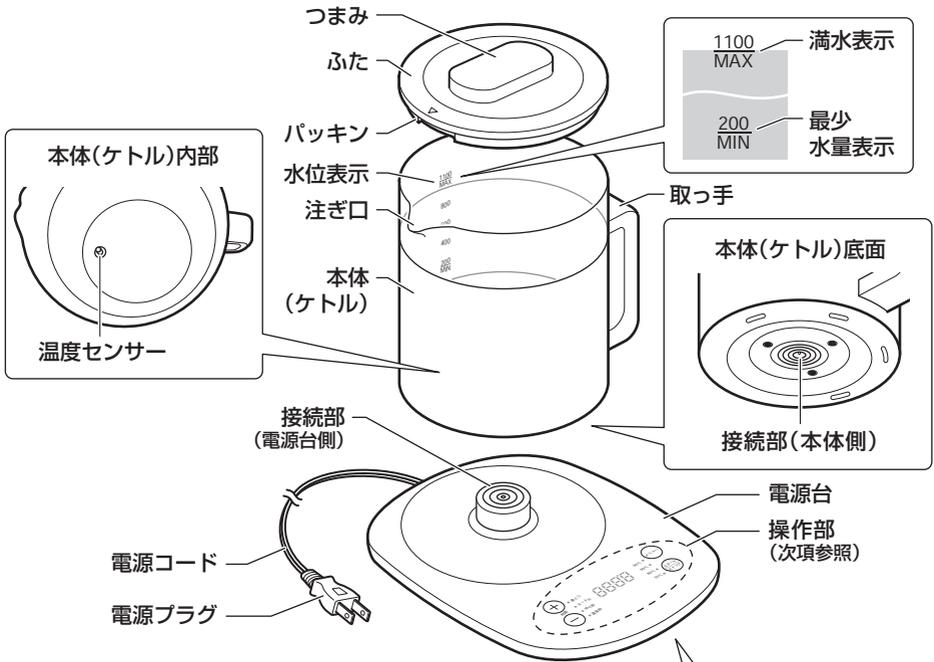
- 沸とう後、ふたを開けるときは、蒸気に注意してください。

- ・ 本体やふたなどが非常に高温になっていますので、十分注意してください。やけどの原因になります。
- ・ 加熱中、加熱直後は本体が高温になっていることがあるので注意してください。



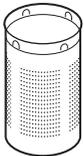
⚠ 注意 高温部(やけどに注意)

各部のなまえ



付属品

●茶こし



●卵ホルダー



卵ホルダーの組み立てかた

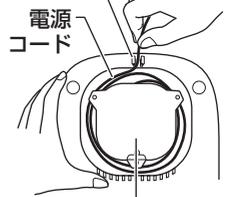


卵ホルダーは、軸棒を中央の穴に通し、溝部を合わせて時計方向に回転させて固定してください。

電源台裏面

電源コードは、電源台裏側のコードホルダーに巻きつけて収納できます。
※電源コードの全長は収納できません。
※電源コードを収納した状態で使用しないでください。

切り込み



コードホルダー

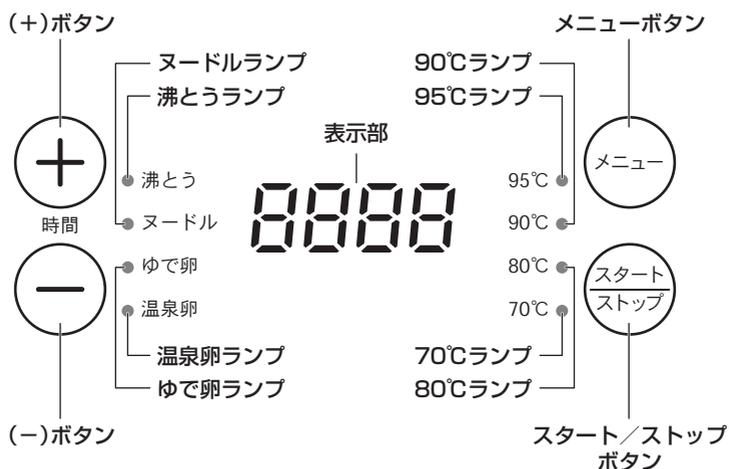


切り込みから外へ出す



傾いて転倒したりコードが破損したりする原因になります。

操作部



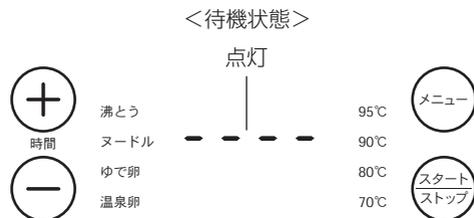
操作部について

本製品の操作ボタンはタッチセンサー式を採用しているため、軽く触れるだけで操作できます。操作の際は、必ず指の腹でタッチしてください。指先などでタッチすると反応しない場合があります。

待機状態について

電源コードを接続すると「ピッ」と鳴り、全てのランプが点灯した後、表示部に「- - - -」が表示され、待機状態になります。

※メニュー選択後、もしくは時間設定後(ヌードル・ゆで卵・温泉卵)、を押さない場合は5分後に待機状態に戻ります。



使いかた

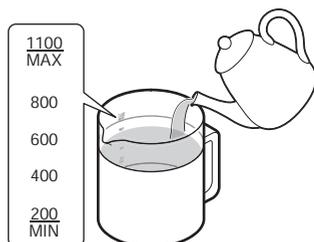
1 ふたを開け、本体に水を入れます。

ふたを開けて、本体に必要な量の水を入れます。

※初めてお使いになる場合や、長期間使用していなかった場合は、一度お湯を沸かした後、お湯を捨ててからお使いください。(P.4「使用上のお願い」参照)

ご注意

- ・電源台に載せたまま水を入れしないでください。
- ・満水表示以上に水を入れしないでください。
- ・ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸かした後は、水に含まれているミネラル成分などが本体内部に付着しやすくなります。



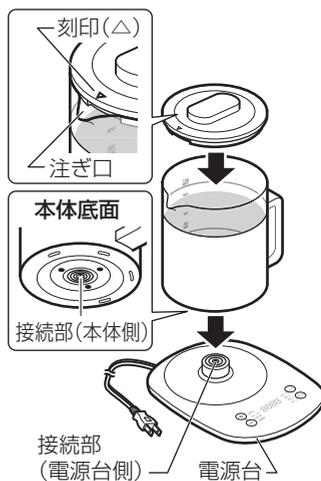
2 ふたを閉め、本体を電源台にセットします。

ふたの刻印(△)と本体の注ぎ口を合わせ、ふたを閉めます。その後、電源台と本体の接続部が合うようにセットします。※ふたの刻印(△)とパッキンの切り欠き部分が合っているか確認してください。

(P.14「パッキンの取り外しかた・取り付けかた」参照)

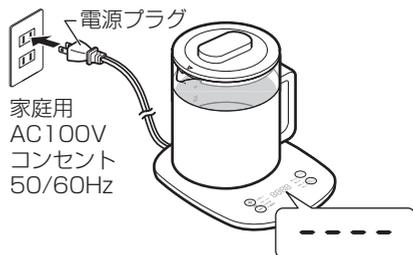
ご注意

- ・ふたがきちんと閉まっていることを確認してください。
- ・電源台にセットする際は、本体が安定していることを確認してから手を離してください。
転倒して水がこぼれ、感電や故障の原因になります。
- ・電源台と本体の接続部が濡れていないことを確認してからセットしてください。
感電や故障の原因になります。



3 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。

電源コードを接続すると「ピッ」と鳴り、全てのランプが点灯した後、表示部に「- - - -」が表示され、待機状態になります。



4 を押し、お好みのメニューを選びます。

 を押すたびに、【沸とう】・【ヌードル】・【ゆで卵】・【温泉卵】・【95℃】・【90℃】・【80℃】・【70℃】の順に切り替わります。

※本体(ケトル)が電源台にセットされていないと操作できません。

各メニューについて

メニュー	動作
沸とう (100℃)	沸とうすると「ピッピッピッ」と鳴り、自動的に保温状態(1時間)に移行します。保温が終了すると待機状態になります。
ヌードル	インスタントラーメンの調理に使用します。(P.11参照)
ゆで卵	ゆで卵の調理に使用します。(P.13参照)
温泉卵	温泉卵の調理に使用します。(P.13参照)
95℃	各設定温度に到達すると「ピッピッピッ」と鳴り、自動的に保温状態(1時間)に移行します。
90℃	
80℃	
70℃	

5 を押します。

各メニューに設定された温度で加熱を開始します。

※加熱中は表示部に現在の水温が1℃単位で表示されます。

〔表示部〕

点灯

- 沸とう
- ヌードル
- ゆで卵
- 温泉卵

現在の水温

24.0℃

順番に点灯

- 95℃
- 90℃
- 80℃
- 70℃

例)【沸とう】の場合

加熱を中止するとき

を押します。

加熱を中止し、待機状態に戻ります。

使いかた

6 各メニューの設定温度に到達すると、加熱を終了します。

加熱が終了すると「ピッピッピッ」と鳴り、自動的に1時間の保温状態になります。

※ヌードル、ゆで卵、温泉卵メニューを選択した場合、保温状態にはなりません。

加熱中や保温中に本体(ケトル)を外すと、表示部が「- - - -」に点滅します。

※本体が60秒以内にセットされない場合警告音が鳴り、待機状態になります。



ご注意

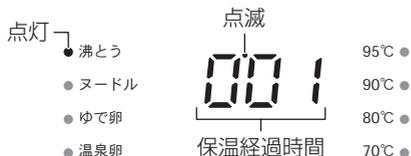
加熱終了直後は、注ぎ口や本体が熱くなっているにご注意ください。やけどの原因になります。

保温中は…

保温中は、表示部に保温経過時間が1分単位で表示されます。

保温時間(1時間)が終了すると「ピッピッピッ」と鳴り、待機状態になります。

[表示部]



例)【沸とう】終了後 1分経過の場合

保温設定について

メニュー	保温温度	保温時間
沸とう (100℃)	約95℃	1時間
95℃	約95℃	
90℃	約90℃	
80℃	約80℃	
70℃	約70℃	
ヌードル	-	無し
ゆで卵		
温泉卵		

! 使用後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

必ず電源プラグを持って、コンセントから抜いてください。

ご使用のたびに必ずお手入れをしてください。(P.14 ~ P.15 「お手入れのしかた」参照)

■茶こしを使う

1 お湯を沸かします。

お飲みになる茶葉に適した温度でお湯を沸かします。

(「使いかた」手順 1～5、P.7～P.8 参照)

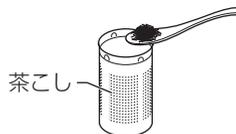
※茶葉の抽出時間はお飲みになる茶葉の説明書等に従ってください。

設定温度の目安

茶葉	ボタン
紅茶、玄米茶、ほうじ茶、 中国茶(青茶)、ハーブティーなど	沸とう(100℃)
	95℃
煎茶など	90℃
	80℃
玉露、煎茶、 中国茶(白茶、緑茶)など	70℃

2 茶こしに適量の茶葉を入れます。

茶葉の分量はお飲みになる茶葉の説明書等に従ってください。



ご注意

茶こしの中央付近を強く握らないでください。
変形の原因になります。



3 加熱が終わったらふたを開け、茶こしをセットします。

ご注意

- ・加熱終了直後は、注ぎ口や本体が熱くなっているので、ふたを開ける際はやけどにご注意ください。
- ・ふたを開ける際は、内部から熱湯が落ちることがありますので、やけどにご注意ください。



沸とう後「ピッピッピッ」と鳴り保温状態に移行するので、電源台から本体を外します。

ふたを開け、ふた裏側の凸部にお茶の入った茶こしをセットしてから、再度本体を電源台にセットします。

※加熱中や保温中に本体(ケトル)を外すと、表示部が「- - -」に点滅します。

本体は60秒以内に電源台にセットし直してください。

60秒以上セットされない場合警告音が鳴り、待機状態になります。

4 飲み頃になるまで保温します。

飲み頃になったら  を押して保温を終了させます。

使いかた

■インスタントラーメンを作る

1 本体に必要量の水を入れ、電源台にセットします。

お召し上がりになるラーメンのパッケージ等の記載に従って必要な水量を入れてください。

ご注意

調理可能容量は一人前です。それ以上の分量で調理した場合は、ふきこぼれが発生する可能性があります。

2 を押し、 【ヌードル】を選びます。

メニュー	初期設定 ゆで時間	設定可能 時間
ヌードル	3分	0.5~60分

調理時間をお好みで設定する場合

または を押し、ゆで時間を設定します。

通常は3分に設定されています。

時間は30秒単位で最大60分まで設定できます。

 または  を押すたびに時間が変わります。

※調理時間についてはラーメンのパッケージ等を参照してください。

※調理中でも設定時間を変更できます。

※前回設定した時間が記憶されます。(コンセントを抜くと初期設定時間に戻ります。)

3 を押し、加熱を開始します。 (最初に沸とうさせます。)

〔表示部〕



4 沸とう後、次の手順で調理します。

- 1) 沸とう後「ピッピッピ」と鳴り、設定したゆで時間が表示されます。

〔表示部〕

- 沸とう
- 点灯 → ● ノードル
- ゆで卵
- 温泉卵



例) ゆで時間3分の場合

- 2) 麺を入れます。



- 3)  を押します。

カウントダウンが開始されるので、適宜麺をほぐしながら待ちます。



〔表示部〕

-  ● 沸とう
- 時間 ● ノードル
-  ● ゆで卵
- 温泉卵

カウントダウン開始

点滅 ——— |
2:59

- 95°C ● 
- 90°C ●
- 80°C ●
- 70°C ● 

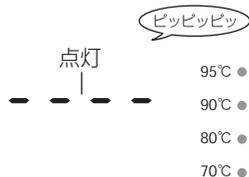
- 4) 3分経ったら「ピッピッピ」と鳴り、表示部に「- - - -」が表示されて待機状態になり、加熱が終了します。粉末スープを入れ、器に移して完成です。

ご注意

加熱終了直後は、注ぎ口や本体が熱くなっているので、やけどにご注意ください。

〔表示部〕

- 沸とう
- ノードル
- ゆで卵
- 温泉卵



使いかた

■ゆで卵、温泉卵を作る

1 生卵を卵ホルダーにセットし、本体に入れます。

卵ホルダー軸棒の先端部を持って本体に垂直に入れます。

(卵は一度に4個まで入れることができます。)

※卵ホルダーの組み立てかたは「各部のなまえ」(P.5)を参照してください。

※卵1個の場合は、卵ホルダーを使用せず、そのまま本体に入れてください。

軸棒先端部



2 本体に400mlの水を入れ、電源台にセットし、ふたを閉めます。

3 を押し、【ゆで卵】または【温泉卵】を選びます。

メニュー	初期設定時間	設定可能時間
ゆで卵	8分	0.5~15分
温泉卵	15分	0.5~30分

設定時間はカウントダウンがスタートしてからの時間となります。

メニュー	出来上がり	調理時間
ゆで卵	固ゆで	約8分
	普通	約6分
	半熟	約4分

卵のサイズ・室温等により出来上がりの状態が変わることがあります。

調理時間をお好みで設定する場合

または を押し、調理時間を設定します。

通常【ゆで卵】は8分、【温泉卵】は15分に設定されています。お好みにより調理時間を調整してください。

時間は30秒単位で、【ゆで卵】は最大15分、【温泉卵】は最大30分まで設定できます。

 または  を押すたびに時間が変わります。

※調理中でも設定時間を変更できます。

※前回設定した時間が記憶されます。(コンセントを抜くと初期設定時間に戻ります。)

4 を押し、調理を開始します。

5 調理終了後、ふたを開けて卵を取り出します。

設定した調理時間になると「ピッピッピ」と鳴り、調理が完了します。

電源台から本体を外した後、ふたを開けて卵ホルダーごと取り出します。

※取り出す際は必ずミトン等をしてください。

※調理終了後は待機状態になります。

ご注意

加熱終了直後は、注ぎ口や本体が熱くなっているので、卵ホルダーを取り出す際はやけどにご注意ください。

お手入れのしかた

! 必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体を冷ましてから行ってください。

- 使用後は必ず下記のお手入れを毎回行ってください。
- 電源台の水洗いは絶対にしないでください。
- シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色・サビ・傷の原因になります。
- 食器洗浄器や食器乾燥機は使用しないでください。火災や故障の原因になります。
- お手入れ後、パッキンを正しく取り付けてください。吹きこぼれ、やけどや故障の原因になります。

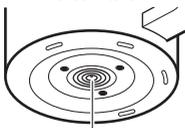
接続部

⚠ 水濡れ厳禁!

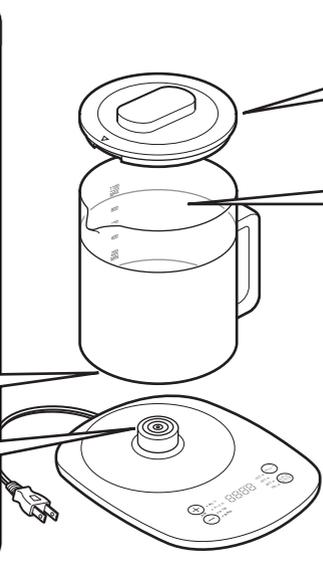
異物などがこびりついたときは、中性洗剤を含ませたナイロンたわしで軽くみがき、固く絞ったふきんで拭きます。

※ 濡れた状態で使用しないでください。故障の原因になります。

本体底面



接続部(本体側)



ふた・パッキン

中性洗剤とスポンジで洗い、水を拭き取ります。

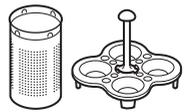
本体内部

底面接続部を濡らさないよう中性洗剤とスポンジで洗い、水を拭き取ります。

⚠ 注意 底面接続部は水濡れ厳禁!

茶こし・卵ホルダー

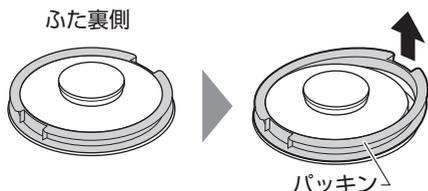
中性洗剤とスポンジで洗い、水を拭き取ります。



パッキンの取り外しかた・取り付けかた

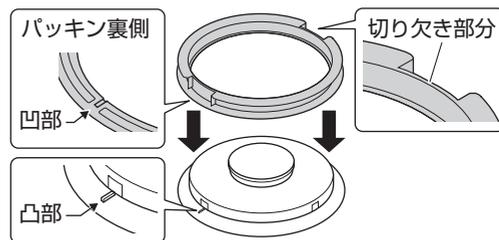
取り外しかた

パッキンを上に引っ張るようにして、ふたから取り外します。



取り付けかた

パッキンの凹部(裏側)とふたの凸部の位置を合わせ、パッキンをふたに押し込むようにして取り付けます。



お手入れのしかた

クエン酸洗浄をする

ご使用に伴い、水の中に含まれるミネラル成分が本体内部に白いかたまり（スケール）となって固着します。汚れが溜まってくると湯沸かし効率低下の原因にもなりますので、必要に応じてクエン酸洗浄を行ってください。

1 本体に満水まで水を入れ、クエン酸を入れます。

水を満水(1100ml)まで入れ、クエン酸(市販品)約20gを混ぜ入れ、電源台にセットします。

2 を押し、【沸とう】を選びます。

3 を押します。

加熱を開始します。

4 沸とう後、約1時間放置します。

加熱終了後「ピッピッピッ」と鳴り、自動的に1時間の保温状態に移行するのでそのまま放置します。

5 お湯を捨て、水でよくすすぎます。

クエン酸の臭いが気になる場合は水だけを入れ、通常の手順でお湯を沸かした後、お湯を捨ててください。

故障かな？と思ったら

こんなときは？	確認してください!!
お湯が沸かない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグが抜けていませんか？ →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。(P.7 参照) ・電源が切れていませんか？ →スタート/ストップボタンを押してください。 ・本体や電源台の接続部、本体内部に異物が付着していませんか？ →電源プラグをコンセントから抜き、異物を取り除いてから再度お試しください。また、本体内部に白いかたまり(スケール)が溜まっている場合はクエン酸洗浄してください。(P.15 参照)
加熱しない	<ul style="list-style-type: none"> ・設定温度が現在の水温より低くありませんか？ →設定温度を水温より高くするか、沸とうボタンを押してください。
低い温度で沸とうしてしまう	<ul style="list-style-type: none"> ・標高の高い所で使用していませんか？ →標高の高い所では沸点が低くなりますので沸とうしても100℃にはなりません。
お湯があふれたり、噴き出す	<ul style="list-style-type: none"> ・満水(1100ml)以上の水を入れていませんか？ →水を満水表示(「MAX」の水位線)以下に減らしてください。
お湯が臭う	<ul style="list-style-type: none"> ・水道水に含まれる塩素分が臭うことがあります。 →気になる場合は市販の浄水器などを利用してください。 ・樹脂の臭いがする場合があります。 →使用しているうちに臭いは少なくなっていくます。(健康に害はありません) 気になる場合は本体内部をクエン酸洗浄してからご使用ください。(P.15 参照)
お湯に白いものが浮いたり、 本体内側にザラザラしたものが付いている	<ul style="list-style-type: none"> ・水あかが付着したり、水のミネラル成分が固着することがあります。 →本体内部をクエン酸洗浄してください。(P.15 参照)
表示部に「E3」が表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・センサーの不具合が考えられます。しばらく本体・電源台を冷やしてください。 →改善されないときは、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。
表示部に「----」が表示され点滅する	<ul style="list-style-type: none"> ・本体(ケトル)のセットを忘れていませんか？ →本体(ケトル)をセットしてください。 ・センサーの不具合が考えられます。しばらく本体・電源台を冷やしてください。 →改善されないときは、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。
表示部に「E4」が表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・空だきしていませんか。 →安全装置が働いていると「E4」が表示されます。 電源プラグを抜き、本体・電源台を冷ましてから再度電源を入れてください。
ケトルの底の色が変わった	<ul style="list-style-type: none"> ・熱が加わることで変色することがありますが異常ではありません。
加熱中の音が大きくなった	<ul style="list-style-type: none"> ・ケトル内部に白いかたまり(スケール)や水垢などが付着していませんか？ →本体内部をクエン酸洗浄してください。(P.15 参照)

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz	
消 費 電 力	1000W	
湯 沸 かし 容 量	1100ml	
コ ー ド 長	約 1.3m	
本 体 寸 法	本体	約 195 (幅) × 140 (奥行) × 180 (高さ) mm
	電源台	約 170 (幅) × 210 (奥行) × 40 (高さ) mm
本 体 質 量	本体	約 0.7kg
	電源台	約 0.5kg
生 産 国	中国	
付 属 品	茶こし (本体装着済み)、卵ホルダー	

- この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

別売品について

別売品のお求めは、お買い上げの販売店または裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にお問い合わせください。

別売品は弊社ホームページ(二次元コード)でもお買い求めいただけます。

- ・掲載サイトの閲覧は無料ですが、通信料金はおお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります。)
- ・お使いのスマートフォンなどにより、正しく表示されない場合があります。



名 称	価格 (税込)
ふた (パッキン付)	2,200 円
茶こし	550 円
パッキン (ふた用)	550 円
卵ホルダー	550 円

- 上記価格に、別途送料・代金引換手数料がかかります。

アフターサービスについて

1. 保証書

- ・ 保証書は、本書の裏面に添付されています。(※本書から切り離さないでください。)
- ・ 保証書はお買い上げの販売店で「お買い上げ日」と「販売店」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- ・ 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- ・ **保証期間内**
商品に本書(保証書)を添えて、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。保証の記載内容により、無料で修理いたします。
- ・ **保証期間が過ぎている**
お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。修理によって使用できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- ・ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ・ 「クックケトル」の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。

4. 長年愛用された製品の点検(★長年ご使用のクックケトルの点検を！)

愛 情 点 検	ご使用の際に、この様な症状がありませんか？	
	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグや電源コードが異常に熱い。●電源コードに深いキズや変形がある。●コゲくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。	<p>一つでも該当する場合には→</p> <p>故障や事故防止のため、電源を切ってプラグをコンセントから抜き、必ず販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。</p>

以上、アフターサービスについてのご不明点がございましたら、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせください。

個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は、当社個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談/お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のためにアルファックス・コイズミ株式会社および関係会社で上記の個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに、適切な管理/ 監督をいたします。

【保証・無料修理規定】

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご準備の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- ご転店、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
 - 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
- 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
- 出張修理は行っておりません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店、または、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。

クックケトル ACK-1101 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から、下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。

品名／型番	クックケトル / ACK-1101		
お買い上げ年月日 *	年	月	日
無料修理 保証期間	対象部分	期間（お買い上げ日より）	
	本体・電源台	1年	
お客様様	お名前 *		
	ご住所 *		
	TEL ()		
		* 販売店	

*印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

販売店の皆様へお願い

必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

お客様サービス窓口・修理受付

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

【お客様サービス窓口】 ☎ **048-718-3336** 〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190
電話受付時間：平日9:00～17:00（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

- ※修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」に事前にご連絡ください。
※弊社への直接の返品はお受けしておりませんので、あらかじめご了承ください。返品につきましては、お買い上げの販売店にご相談ください。

アルファックス・コイズミ株式会社
<https://www.alphax.jp/>